

あさな!

令和2年10月6日(火) No.21

文責：矢田部 瑞穂

2学期は「ほんもの」をめざして

「秋休み」を終え、再び、学校にエンジンがかかりました。2学期スタートにあたり、子どもたちにメッセージを送りました。

今回は「芸能人格付けチェック」の真似から「ほんもの」と「にせもの」について話しました。東井義雄さん(兵庫県の昔の教員)の名言『「ほんもの」と『「にせもの」は見えないところの在り方でまざる』。秋休み中の学校の様子をスクリーンに映し出しながら話しました。「見えないところ」にその人の人間性が出るような気がします。秋休み中の学校には、きちんと整理された本棚や机、牛乳パック、鍵盤ハーモニカ、机の引き出し、靴だな…がありました。担任が整理したのかもしれませんが、子どもたちの誰かがしたのかもしれませんが、ただ、間違いなく「誰か」がきっちりと整理してくれたから「秋休み」の浅内小学校は整然としていました。そこに「ほんもの」があります。見えないところでもみんなのために整理してくれる人がいたのです。今、活躍している有名スポーツ選手も芸能人も、見えないところで頑張ってきたから今がある。誰かに褒めてもらえなくても、たとえ、すぐに結果が出なかったとしても、見えないところでがんばっている姿は、間違いなく「自分」は見えています。それが「ほんもの」。自分が好きな自分になるために、見えないところでもたくさん努力し、見えないところでも誰かのためになることをしてみよう。それが、いつかきっと自分の花を開かせることにつながると話しました。

2学期は、子どもたちが楽しみにしている学習発表会や地域への発信があります。学習面でも、運動面でも、実りある日常を送ることで、確実に力を付けて次の学年に向かわせたいと考えています。「ほんもの」をめざして、子どもたちと共に頑張ります。2学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

二学期にがんばりたいこと

二年 金谷

ぼくが二学期にがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、図工です。図工の絵をうまくかけるようになりたいです。一学期は、ひまわりの絵をきれいにかきました。先生から、線を太くかくことをなりました。二学期は、太い線で大きな絵をかきたいです。

二つ目は、算数のかけ算です。九九をスラスラ言えるようになりたいです。しっかりともんだいを読んで、こたえを出したいです。三つ目は、字をていねいに書くことです。

早く書こうとして字をうまく書けないことがあります。二学期は、いそいで書くのをやめて、きれいな字を書きたいです。



二学期のめあて

四年 大塚

私が二学期に

がんばりたいことは、二つあります。一つ目は、

委員会です。

私はこうばい委員会です。一学期は集会をがんばりました。全校のみんなが、お願いをきちんと守ってくれるように、表情も考えて発表しました。集会の後から、だんだんお願いを守ってくれる人がふえてきて、私は、とてもうれしかったです。引き続きがんばりたいです。

二つ目は、スポ少のことです。私は、ソフトボールのキャッチャーをしています。一学期はボールが怖くてしっかりと捕れなかったけれど、二学期は、ボールを怖がらずに捕れることと、みんなに指示を出すことをがんばりたいです。五年生に向けて、バッティングも守備も、ボールをよく見ることを大事にして、よいプレーができる選手になれるように練習を重ねていきたいです。

練習と自学の両立は大変だけれども、両方ともがんばりたいです。



私の一学期の思いでは三つあります。

一つ目は、五月に行った運動会です。新型コロナウイルス感染症防止のため、去年の運動会とは少しちがった形で行いましたが、これも、最後の運動会としていい思い出になりました。二つ目は、全校遠足です。浅内沼、ロケット実験場、ねぎっこ村を全校で見学しました。浅内沼に魚がいること、ロケット実験場では、新しいロケットを開発していることなど、新たな発見がありました。三つ目は、修学旅行です。六年生全員と三人の先生と行ってきました。青森県のいいところや秋田県とちがうところをたくさん見付けてきました。

一学期にがんばったことは二つあります。

一つ目は、全ての教科を積極的にがんばったことです。苦手だった国語も少し得意になりました。二つ目は、あいさつです。毎日笑顔であいさつができました。

二学期にがんばりたいことは、二つあります。一つ目は、各教科で一学期よりもたくさん発表することです。一学期もたくさん自分の考えを出しましたが、それ以上にがんばりたいです。

二つ目は、あいさつです。地域の人たちや友達に、自分から進んであいさつしたいです。

二学期で楽しみなことは、学習発表会です。発表内容はまだ決まっていなくても、六年生の発表と全校合唱を、一生懸命がんばりたいです。他の学年の発表も楽しみです。



お知らせ

各学級の子どもたちが昨日持ち帰った「まちっぽ」ご覧いただいたでしょうか。「能代逸品会」の平山はるみさん（平山はかり店）が来校して、子どもたち全員分と教職員分をプレゼントしてくださいました。お話を伺うと、この冊子は全て能代の女性で作成したとのこと。中でも、全ての文章は、平川ゆかりさん（平川母）が書いたとのこと、とても感動しました。

長い間、能代に住んでいても知らなかった発見がたくさん詰まっています。何より、これを読んでいるとなんだか元気になってくる！「我が町、能代はいいな」と思えてきます。ぜひ、読んでみてください。そして、みんなで能代を元気にしていきましょう！

平川さんのお母さんが編集に携わった「まちっぽ」です！



瞳かがやく浅小っ子コーナー



6年 高橋

高橋さんを見ていて「さすがだな」と思ったことがありました。ステージ上で発表する時に、絶対に人の前を通りません。ステージ上だけでなく、廊下で掃除の反省会をしている時にも、必ず後ろを通ります。そのようなことは、いつ覚えるのだろうと思い、本人に聞いてみました。「ある時親が、人の前は通らないように。」と教えてくれました。それからなんとなく習慣化しているとのこと。日本には「奥ゆかしい」というすてきな言葉があります。どんどん欧米化して「日本人らしさ」のようなものが薄らいでいく中、私は高橋さんのその行動を見ながら、大げさかもしれませんが、ぜひ残したい日本の文化だと思いました。すごくすてきです！

「学校の取り組みに関するアンケート」ご協力に感謝

1学期末には、アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。アンケート結果を添付しておりますので、ご確認くださいようお願いいたします。

(添付)

- ①学校の取り組みに関するアンケートの全校分をまとめた一覧
- ②自由記述欄の一覧
- ③子どもたちにアンケートをとった「浅小っ子アンケート」の結果一覧

今年度前期の良かったこと、改善が必要なことを整理し、「子どもたちのために」という芯がぶれることのないように、保護者や地域の皆様と共に、パワーアップした浅内小学校をめざします。今後も、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

グラウンドも使って体力アップ!

集団登校がなくなり、子どもたちの体力について心配されている方もいらっしゃると思います。スポ少で体を鍛えている子どもたちもたくさんいますが、他の子どもたちは体育の授業だけで大丈夫なのか……。今年度の体力テストを今実施しているので、体力面については、後日結果や分析等をお知らせいたします。ただ、本校の子どもたちは、とにかく外で遊ぶ子どもが多い!しかも学年関係なく交流しています。その中で、「休み時間にグラウンドで遊んではいけない」というルールが子どもたちの間で浸透していたのですが、体育主任の櫻田道一先生がグラウンドも許可し、さらに、外遊び用のボールも準備してくれました。もちろん、見守りの教職員もいるので安全面もばっちりです。広くて立派なグラウンドや体育館で伸び伸びと遊ぶ子どもたちを見ながらとても幸せだと思いました。最高の環境です。

腫かがやく浅小っ子 コーナー



今 3
野 年

秋休み明け、昨夜からの雨がやみ、夏ほどの力はないものの太陽が顔を出しました。久しぶりに友達と外へと駆け出す子どもたち。「さあ!グラウンドへ行くぞ!」その時です。いつもの場所にボールがありません。秋休み前に、風除室に避難させていたのです。それに気付いた今野さん。みんなのためにそのボールケースをグラウンドの近くに運んでくれました。始業式で話した「誰かのために」。早速実行している今野さんの行動が嬉しくて、写真を撮りました。「ところで、校長先生、このボール運んじゃってもいいのですか?」不安そうに尋ねる今野さん。子どもたちって意外といいことをやってもそれがいいことなのか不安なところがあるのかもしれませんが。「命に関わること」「人に迷惑を掛けること」以外やってはいけないことなんかありません。伸び伸びと自分を出していける子どもたちを育てたいです。今野さんのおかげでグラウンドに向かうみんなが笑顔になりました!

おしらせ

令和2年度学習発表会について

◆日時 令和2年11月8日(日) 9:00~11:20

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、①時間短縮②人数制限③入場者の検温④来賓の皆様にはご遠慮いただく⑤ござ・絨毯席は無しにする等をお願いする予定であります。近くなってから詳細はお知らせいたしますが、学校といたしましては、子どもたちの頑張りをできるだけ多くのご家族の皆様にご覧いただけるよう、椅子の配置等を検討しております。決定次第お知らせいたしますので、その際はよろしくお願いいたします。